

CASBEE[®]-戸建(新築)

評価結果

■使用評価マニュアル:

CASBEE-戸建(新築) 2018年版

■使用評価ソフト:

CASBEE-DH_NC_2018v1.0

1-1 建物概要			1-2 外観		
建物名称			仕様等の確定状況	建物の仕様	
竣工年月		予定		持ち込み家電等	
建設地	岐阜県岐阜市			外構の仕様	
用途地域	第一種低層住居専用地域	確定	<備考>		
省エネルギー地域区分	6 地域		評価の実施日	2018年10月30日	
構造・構法	木造・在来工法	確定	作成者	森 亨介	
敷地面積	479 m ²	確定	確認日		
建築面積	138 m ²	確定	確認者		
延床面積	183 m ²				
世帯人数	4	仮			

2-1 戸建の環境効率 (BEEランク&チャート)	2-2 ライフサイクルCO ₂ (温暖化影響チャート)	2-3 大項目の評価 (レーダーチャート)
<p>BEE 5.0 ★★★★★</p> <p>S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★★★★★</p> <p>環境負荷 L</p>	<p>★★★★★</p> <p>~0%: ★★★★★ ~50%: ★★★★★ ~75%: ★★★★★ ~100%: ★★★★★ 100%超: ★</p> <p>戸建標準計算</p> <p>このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な住宅(参照値)と比べたライフサイクルCO₂排出量の目安で示したものです</p>	<p>Q1 室内環境を快適・健康・安心にする</p> <p>Q2 長く使い続ける</p> <p>Q3 まちなみ・生態系を豊かにする</p> <p>LR1 エネルギーと水を大切に使う</p> <p>LR2 資源を大切に使いゴミを減らす</p> <p>LR3 地球・地域・周辺環境に配慮する</p>

2-4 中項目の評価 (バーチャート)		
<p>Q 環境品質</p> <p>Q のスコア = 3.6</p>		
<p>Q1 室内環境を快適・健康・安心にする</p> <p>Q1のスコア= 3.0</p>	<p>Q2 長く使い続ける</p> <p>Q2のスコア= 4.0</p>	<p>Q3 まちなみ・生態系を豊かにする</p> <p>Q3のスコア= 4.3</p>
<p>LR 環境負荷低減性</p> <p>LR のスコア = 4.4</p>		
<p>LR1 エネルギーと水を大切に使う</p> <p>LR1のスコア= 4.6</p>	<p>LR2 資源を大切に使いゴミを減らす</p> <p>LR2のスコア= 4.5</p>	<p>LR3 地球・地域・周辺環境に配慮する</p> <p>LR3のスコア= 4.1</p>

3 設計上の配慮事項		
<p>総合</p> <p>●本計画は、高い断熱・気密性能を持つLIXIL「スーパーウォール」を採用し、更に付加断熱により住宅の基本性能である断熱性能をHEAT20G2水準以上とし、かつ気密性能も高い水準とすることで、快適な温熱環境を得るとともに、高い省エネルギー性能の実現を目指した●さらにもう一つの重要な基本性能である耐震性能においても、耐震等級3を達成することで安心安全な住まいを検討した</p>	<p>その他</p> <p>●HEAT20 G2基準を満たす高性能住宅とすることで、省エネルギーによる環境負荷軽減はもちろんのこと、住まい手の快適・健康・安心な生活に大きく貢献できる計画となっている●長期優良住宅の認定を受けている</p>	
<p>Q1 室内環境を快適・健康・安心にする</p> <p>●断熱性能は、HEAT20 G2基準をクリアする高いレベルを実現し、快適な温熱環境と高い省エネ性能の実現を目指した</p>	<p>Q2 長く使い続ける</p> <p>●躯体の劣化対策は、外壁通気工法と連続的な防湿、気密層の確保、基礎や土台の対策等によって、軸組の腐朽やシロアリ被害が起り難い計画とした●自然災害に備え、耐震等級3の損傷防止性能を確保し、安全な住まいの実現を目指した</p>	<p>Q3 まちなみ・生態系を豊かにする</p> <p>●色調や肌合いが経年変化を受ける素材等を外壁に使用</p>
<p>LR1 エネルギーと水を大切に使う</p> <p>●高性能な住宅仕様および太陽光発電によって、年間の一次エネルギー消費量を大幅に削減する●高性能な住宅を使いこなしてもらうために「快適生活の手引き」をユーザーに提供する</p>	<p>LR2 資源を大切に使いゴミを減らす</p> <p>●省資源、廃棄物抑制に取組むメーカーのサッシ・ドア、内装の石膏ボードを採用する計画とした●構造材のプレカットを行っている</p>	<p>LR3 地球・地域・周辺環境に配慮する</p> <p>●HEAT20 G2基準を満たす高性能住宅の実現、太陽光発電の搭載によるより少ないエネルギー消費量での生活を可能とし、CO₂排出量の削減に大きく貢献できる計画としている</p>

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)